

白岡市議会議員

渡辺そういちろう

市政通信 Vol. 11



市政報告会

2017年9月21日にコミュニティセンターにて市政報告会を開催！

これまでの活動をご報告し、白岡市の現状・課題などについて2時間にわたり話し合いました。



頂いたご意見・ご感想

- ・保育負担を軽減してほしい。
- ・歩道が十分整備されていない。
- ・新図書館専用の返却ポストが駅前にあつたらいい。
- ・白岡の課題がよくわかった
- ・内容が濃かった。また来たい。
- ・音楽の時間が楽しかった。



沢山の方にお越し頂きありがとうございました。頂いたご意見については既に調査を始めており、一つ一つ優先順位を決めて取り組んでいきます。市政報告会は今後も定期的に行なっていきます。

9月議会で決まったこと

9月議会が開催され多くの議案が審議されました。その主なものをご報告します。

■平成28年度の決算認定

昨年度の決算が承認されました。決算で事業をチェックし、次年度の予算編成に反映させます。市の財政指標は健全ですが、若干財政の硬直化が見られます。さらなる自主財源の確保も課題です。



■「任期付き職員・専門職員の採用規定」を制定

業務量が増加している所に職員を増員します。前回の議会で渡辺が質問した保育士不足に対応します。

■新図書館の備品の購入を決定

新図書館の本棚やカーテン等の備品を発注します。人気投票によりロゴマークも決定しました。



渡辺の一般質問

駅周辺の活性化が必要だ！

白岡は昼間になると人がいなくなる！？

白岡は市外に働きに出る人が多く、日中は人が少なくなりま
す。昼夜間人口比率*は73%。県内で下から2番目です。こ
の数字が低いほどベッドタウン化が進んでいると言えます。
白岡は全国でも極端なベッドタウンとなっています。



※昼夜間人口比率とは夜間人口
に対する昼間人口の比率の事。



渡辺 聡一郎 議員



駅前の店も閉店が続く...

人がいないからお店が少ない？お店が少ないから人がいない？

「白岡はお店が少ない、街中に活気がない」という声があります。
昼間の人口が少なく人通りがない事は商業環境にも影響しています。

『駅周辺や市街地の活性化を！』～官民協働の体制が必要～

渡辺

Q:単なるベッドタウンになれば街の魅力は低下していく。
官民協働で賑わいを創っていく事が必要だ。特に駅前のまち
づくりは行政だけでは限界がある。外部の専門家を交え、魅
力的な新店舗の誘致や活性化策の検討など、総合的なエリア
プロデュースを行っていく必要があるのではないかと？



A:駅周辺については空き店
舗を活かしたビジネスの支援
を行っていきたい。外部人材
を交えたまちづくりにつ
いては検討していく。

答弁



『まちの特徴を踏まえた起業支援を！』～内からの活性化～

渡辺

Q:白岡市は女性の労働力率*が県内で最も低い。子育てを一
息ついた女性が、小さなカフェや趣味を活かしたショップを
プチ開業するための支援など、スポットを当てた起業支援で
活性化を図れないか？元気なシニア世代の方々への創業支
援も有効ではないか？市内創業の促進が重要だ。



A:確かに女性やシニア世代
への創業支援は有効と考
える。女性やシニア向け
のセミナー開催など支
援策を充実させる。

答弁



※労働力率とは15歳以上の人口に占める就業者の割合。

▶白岡の今注目の話題。

「市になって5年」白岡は2012年に町から市になりました。それからもう5年。あっという間です。白岡のように合併ではなくて、単独で市となるのは、県内では1996年の吉川市以来16年ぶりです。市制施行5周年を記念しコミュニティセンターで祝典が開催されました。当日は上田知事をはじめとする多くの来賓の方々がいらっしゃいました。



諸活動



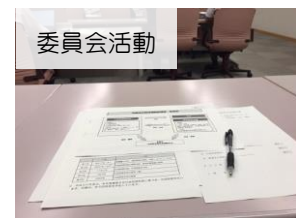
がん撲滅運動に参加



陳情処理



行政視察



委員会活動

【渡辺そういちろうPROFILE】

衆議院議員平沢勝栄の公設秘書として政治活動に参加後、
2015年春より白岡市議会議員として活動。総務委員会副委
員長。渡辺そういちろうにて是非ご検索ください！

☎ 090-7197-6173 💻 <http://www.so-wat.net>

白岡市の活性化を進めていきます！

白岡は首都圏のベッドタウンとして人口を伸ばしてきましたが、その反面、地域経済の活性化に課題があります。皆様から頂いたご意見を集約し、一歩ずつ、白岡の活性化と生活環境の向上を図っていきたく思います！

TO BE CONTINUED . . .